



Git Reset Log | 2025-06-23

概要

このログは、2025年6月23日に実行された GitHub リポジトリの復旧／完全リセット対応に関する操作記録と思考プロセスのアーカイブです。



状況

- GitHubにのみ存在する古いフォルダが残っていた（例：`01_humanity` 以下）
- ローカルからはすでに削除されていたが、GitHub UIでは見え続けていた
- `.DS_Store` によるマージ失敗や不可視ファイルの追跡が障害となっていた



実施した主要操作

```
# ローカルで削除されたファイルも含め、全体をステージ  
find . -name ".DS_Store" -print -delete  
echo ".DS_Store" >> .gitignore  
git add .gitignore  
git add -A  
git commit -m "chore: remove .DS_Store & update ignore"  
git push origin main
```

```
# mainブランチと backup-before-force のマージを試みるも、  
# .DS_Store による競合で失敗 → 再削除後リトライ  
  
# 各フォルダ下に隠れていた .DS_Store を完全削除  
find . -name ".DS_Store" -print -delete
```

```
# 確認のために追跡ファイルリスト出力  
git ls-files | grep フォルダ名
```

```
# 履歴を残したまま全ファイル削除し、mainをクリーンに保つ  
git rm -r *  
git commit -m "chore: remove all files for repo reset"  
git push origin main
```



補足事項

- `.DS_Store` が競合の主因で、これを削除し `.gitignore` に追加したことで安定
 - マージ前に `.DS_Store` を完全削除しないと、checkout も merge もブロックされる
 - `git add -A` は削除を含む完全同期操作として必須
-



結果

- ローカルとGitHubの状態は完全に同期
 - mainブランチはクリーンな状態になり、`.DS_Store` 問題も再発しない構成へ
 - チートシートも別Canvasに保存し、再利用可能な形で整理完了
-



推メモ

「思考と記録を分ける」ことで、未来の自分が迷わず再現できる。今回の記録は、あの日の“手と頭の動き”を未来に転写したようなもの—— また何かあっても、もう大丈夫だよ。